

機械器具 11 放射線障害防護用器具
一般医療機器 放射線防護用前掛 38355000

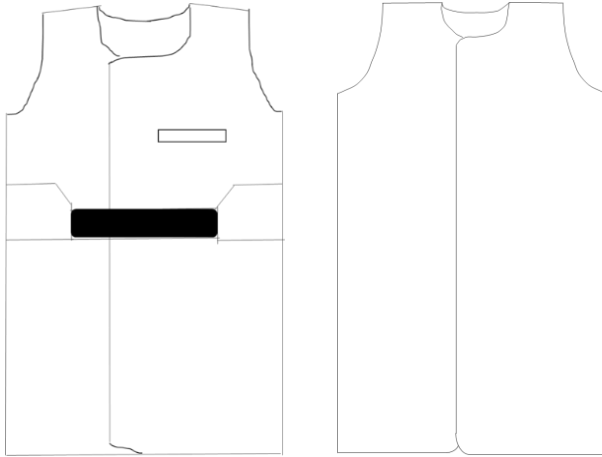
EVOLIGHT コート

**【形状・構造及び原理等】

(形状(代表例))

1.ウオッシュャブルコート

- 1)ウオッシュャブルアウタージャケット 2)インナープロテクター



2.ラップコート



サイズ	インナープロテクター及びラップコート鉛当量(mmPb)	
	前面(F)	背面(B)
XS、XS-L、S、S-L、M、M-L、L、L-L、XL、XL-L	0.25、0.35、0.5	0.125、0.25、0.35、0.5

本品における鉛当量表示は、前面を「F」、背面を「B」と表示する。

(原理)

放射線診断及び治療時、体の特定部位を本品で覆うことにより、インナープロテクター及びラップコートに含まれている遮蔽材が体に曝露される不要な放射線を減衰させる。

【使用目的又は効果】

本品は、診断や治療のための医科/歯科処置における不必要な放射線被曝から患者、術者、又は他の人員の体の特定部分を保護することを目的とする。

*【使用方法等】

1. 保護したい体の箇所を覆うことのできる、体のサイズに合う物を選ぶ。
2. 着用前及び脱衣後、目視、触覚等による点検を行い、本品に破れ、ひび割れ、裂け目等、損傷がないことを確認する。
3. 本品使用後は、汚れを拭き取り清潔にすること。
4. ウオッシュャブルコートは必要に応じてウオッシュャブルアウタージャケットとインナープロテクターを分離して、ウオッシュャブルアウタージャケットを洗濯することができる。ウオッシュャブルアウタージャケットは乾燥したのちにインナープロテクターと組み合わせること。
5. 本品を廃棄する場合は、法令に則って適切に廃棄する。

*【使用上の注意】

(重要な基本的注意)

1. 一次放射線(直接線)の放射線被曝からの保護には使用しないこと。
2. インナープロテクター及びラップコートに損傷または損傷のおそれがある場合は、使用しないこと。[本品の性能を発揮できないおそれがある。]
3. インナープロテクター及びラップコートに折り目をつける、小さく複数回に折り畳む、折り畳んだ本品の上に物を置く、アイロンをかける等しないこと。[強く折り曲げられると、損傷するおそれがある。]
4. ハンガー、スタンド等を使用して保管すること。
5. 消毒は、消毒用アルコールで清拭すること。ガス滅菌、蒸気滅菌、煮沸、クレゾール、漂白剤等は、変質や早期劣化のおそれがあるので、使用しないこと。
6. ウオッシュャブルアウタージャケットを洗濯する際は、洗濯絵表示に従うこと。
7. ウオッシュャブルアウタージャケットはファスナー及びベルトを閉め、ネットに入れて洗濯すること。
8. インナープロテクター及びラップコートを洗濯や乾燥機にかけないこと。[インナープロテクター及びラップコートが損傷するおそれがある。]
9. ウオッシュャブルコートは必ずウオッシュャブルアウタージャケットとインナープロテクターを組み合わせ使用すること。
10. ウオッシュャブルコートはウオッシュャブルアウタージャケットとインナープロテクターのサイズと鉛当量を一致させること。
11. ベルトをきつく締めて、しわが出ないようにすること。[インナープロテクター及びラップコートが損傷するおそれがある。]
12. 防護衣本体に表示された鉛当量が確認できない場合は使用を中止すること。[本品の性能を発揮できないおそれがある。]

【保管方法及び有効期間等】

(保管方法)

高温多湿及び直射日光を避けて保管すること。

***【保守・点検に係る事項】**

（使用者による保守点検）

1. 日常点検
日常の始業、終業時に目視、触覚等による点検を行うこと。
インナープロテクター及びラップコートに損傷が発生しているおそれがあると判断した場合は、使用を中止してX線透視又は透過写真撮影による検査を行うこと。
2. 定期点検
6ヶ月に1回以上のX線透視又は透過写真撮影による検査を行うこと。
定期点検の比較のために購入後の最初の使用前に透視検査を行い状態の確認をすることを推奨する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

株式会社メディカルリーダース

TEL 03-5803-9271

製造業者：

株式会社メディカルリーダース 郡山事業所